平成 26 年 2 月 6 日

各　　位

会 社 名　ダイトエレクトロン株式会社
代表者名　代表取締役社長　　前　　績　行
（コード番号 ７６０９　東証第１部）
問合せ先　上席執行役員　管理本部長　福嶋 圭一
（ＴＥＬ.０６－６３９９－５０４１）

（訂正）平成 25 年 12 月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）の一部修正について

当社は、平成 25 年 5 月 2 日に公表いたしました「平成 25 年 12 月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、セグメント情報の一部において集計誤りが判明し、訂正がありましたので下記のとおりお知らせします。

なお、数値データについては、訂正はありません。

記

訂正箇所については下線を付して表示しております。

【訂正箇所】

(セグメント情報)

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成 25 年１月１日　至　平成 25 年３月 31 日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

＜訂正前＞

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	電子機器及び部品	製造装置	国内子会社	海外子会社	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,246,235	1,616,619	560,447	1,009,754	8,433,056	－	8,433,056
セグメント間の内部売上高又は振替高	300,860	364,179	964,972	12,779	1,642,792	△1,642,792	－
計	5,547,096	1,980,798	1,525,419	1,022,534	10,075,849	△1,642,792	8,433,056
セグメント利益又は損失（△）	86,467	△35,294	△62,830	10,184	△1,473	△7,967	△9,441

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額△7,967 千円には、セグメント間取引消去 25,623 千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△33,591 千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

２．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失（△）と調整を行っております。

＜訂正後＞

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	電子機器及び部品	製造装置	国内子会社	海外子会社	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,246,235	1,616,619	560,447	1,009,754	8,433,056	－	8,433,056
セグメント間の内部売上高又は振替高	197,839	58,987	964,972	12,779	1,234,579	△1,234,579	－
計	5,444,075	1,675,606	1,525,419	1,022,534	9,667,635	△1,234,579	8,433,056
セグメント利益又は損失（△）	86,467	△35,294	△62,830	10,184	△1,473	△7,967	△9,441

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額△7,967 千円には、セグメント間取引消去 25,623 千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△33,591 千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。なお、当第１四半期連結会計期間より、全社費用の範囲について、報告セグメントの損益をより適正に評価管理するための見直しを行った結果、従来の方法によった場合に比べて、「電子機器及び部品」のセグメント利益は 41,222 千円減少、「製造装置」のセグメント損失は 11,156 千円増加しております。

２．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失（△）と調整を行っております。

以上